

清順会 地域連携推進会議報告

開催日時、出席者

- ・日時:2026-07-03、10:00～12:00
- ・場所:知的障がい者グループホーム 蛍 食堂
- ・出席者：T様（利用者）
M様（利用者家族）
S様（経営に知見のある人）
S、S、I（施設・事業所等職員）
- ・欠席者：O様（地域の関係者、福祉に知見のある人）

議事録

1. 障害福祉サービス内容と地域連携についての紹介

・地域連携推進会議の目的

事業所のサービスの質向上を目指し、現状共有や意見交換を通じて利用者への良い影響をもたらすことを目的とする。地域との関係づくり、理解促進、透明性・質の確保、利用者の権利擁護といった要素を意識する。

・清順会 障害福祉サービス概要

定員 50 名に対し現在 38 名の入所者まで利用者が増えている。夜間や休日の「入所支援」、日中の活動を支える「生活介護」を提供。他に、家族の負担軽減や 緊急時利用、将来のための練習を目的とした「短期入所」及び「日中一時支援」サービスも実施している。

利用者の特性に応じた支援を行っている。

・余暇支援とその他の活動

毎月 1 回の誕生日会、その他季節行事、蛍ショップ（お菓子の購入）の他バ スドライブ、ボランティア演奏会なども実施し、生活に楽しさを提供している。

・地域との交流活動

県内の支援学校の知的障害児対象としたプリントチョコレート絵画展を毎年継続している。また、年末にはそば打ちを実施しており地域住民への参加も頂いているまた、近隣のゴミ拾い等通じて、地域に開かれた施設を目指している。

・苦情・意見への対応状況

特になし

2. 運営状況と今後の取り組みについて

・運営状況など

施設の状況を説明

支援の質を保つため、各種委員会を開催し対応している。

・BCP（事業継続計画）について

自然災害や感染症蔓延などの緊急事態に備え、業務継続計画を作成している。

・経営状況について

現在、施設の運営は昨年度から改善しており、サービスの提供に支障はない。

・虐待防止の取り組み

虐待防止委員会を設置しており、尊厳を守る取り組みを実施している。また清潔感のある身だしなみについて意識向上を図る。食事や服薬方法も、個々の特性に合わせた理由ある支援を徹底し、安易な方法に流れないよう定期的に呼びかけてしている。

3. 要望、助言、感想など

・利用者として特になし。

・入所者が増えていることは喜ばしいことです。またバス旅行、ボランティア演奏会の活動も素晴らしいと感じた。

・あつてはならないことだが近年自然災害が増えているので、新しい入居者・職員等に対し避難訓練を通じ万が一の対応徹底を期待する。

